



2026 SUPER GT RACE REPORT

Sportsland SUGO

Rd.6

9.19[sat] - 20[sun]

[place] スポーツランド SUGO (宮城県村田町)

[weather] sat 雨時々曇り sun 雨のち曇り

[spectators] 30,100人 (sat 11,100人 sun 19,100人)

Rd.1	OKAYAMA International Circuit	APR 11 - 12
Rd.2	FUJI SPEEDWAY	MAY 3 - 4
Rd.3	Sepang International Circuit	JUN 20 - 21 *開催延期
Rd.4	FUJI SPEEDWAY	AUG 1 - 2
Rd.5	SUZUKA CIRCUIT	AUG 22 - 23
Rd.6	Sportsland SUGO	SEP 19 - 20
Rd.7	AUTOPOLIS	OCT 17 - 18
Rd.8	MOBILITY RESORT MOTEGI	NOV 7 - 8

TOM'S

QUALIFYING

天候:曇り | 気温:23℃ | 路面温度:28℃

この週末は日本列島に接近した台風25号の影響で、不安定な天候となった。19日(土)午前の公式練習は、前夜に降った雨の影響で路面の一部が濡れているなかでスタートし、様子を見ながらの走行となった。途中から雨が降り始める場面があったほか、コース上に停止した車両が発生して赤旗中断もあったが、サクセスウェイトの上限が100kgに達した36号車は、限られた時間のなかで確認作業を進め、10番手のタイムで公式練習を終えた。

午後の公式予選では、トップ10圏内となるQ2進出を目指して坪井がタイムアタックに臨んだが、思うようにタイムを縮めることができず、1分10秒376で12番手タイムに終わった。予選後にライバルの1台が車両規則違反でタイムを抹消されたため、1つポジションが繰り上がり、最終結果は11位。ここからポイント獲得を目指していく。



RACE

天候:曇り | 気温:23℃ | 路面温度:25℃

20日(日)も朝から雨模様となったが、決勝レースに向けて天候が回復。しかし、路面コンディションが不安定ということで、セーフティカー先導でレースが始まり、5周目にグリーンフラッグが振られた。36号車は山下がスタートを担当。前半スティントは、タイヤが苦しくなる場面がありながらも、粘り強く追い上げて、19周目には8番手に浮上した。その後、アクシデントがありセーフティカーが導入された。セーフティカーが解除された33周目にピットインし、坪井に交代した。ピットアウト直後は、大混戦のなかで接近戦の連続となったが、坪井は冷静にチャンスを見極め、徐々にポジションアップ。56周目には4番手に浮上し、表彰台圏内を走るライバルに迫った。

最終ラップまでチャンスを探り続けるも、GT300車両に前を阻まれたことも影響し、オーバーテイクには至らず。4位のままゴールした。今回も貴重な8ポイントを獲得した。



Driver
坪井 翔

個人的には反省点が残る週末になり、あまり嬉しくないというのが正直な感想です。ただ、11位スタートで4位フィニッシュというのは上出来ですし、チームも本当に素晴らしい作戦とクルマを用意してくれました。山下選手もたくさん追い抜いてくれましたし、僕も一度は抜かれましたが、全部取り戻すことができたので、決勝中はこれ以上できることはなかったと思います。ただ、予選・決勝の組み立て方など、もっとやれたこともあったと思います。

Driver
山下 健太

この状況下で4位は上出来だったと思います。自分のステイントでは、周りもそうだったと思いますが、コンディショニング的にタイヤを劣らないといけなかった状況でした。そのなかで、うまく燃費を稼ぎながらポジションを上げていけたので、良かったと思います。ピットのタイミングも悩みましたが、結果的にセーフティカー明けの周に入ったのは良かったですし、後半の坪井選手も頑張ってくれました。彼は悔しそうにしていますが、僕は十分な結果だと思います。

Team Director
伊藤 大輔

予選はうまくいかないところもありましたが、そこで得た課題を決勝に向けて照準を合わせられたと思います。戦略面でもピットに入るタイミングを後半に引っ張るという選択肢もありましたが、ポイントを争うライバル勢の前に出られるチャンスも考慮して、あのタイミングにしました。とにかく2人のドライバーが、しっかりポジションを上げてくれたという意味では、本当にいいレースでした。最後にもう1台、追い抜くことができなかったのは残念ですけど、予選ポジションを考えれば上出来です。

Team Principal
館 信秀

今回の36号車には120点をあげたいくらいの頑張りでした。予選はQ1で敗退となり、決勝はどうなることかと思いましたが、山下と坪井が見事な追い上げを見せてくれました。“レースに強いTOM'S”をお見せできたのではないかなと思います。最後は表彰台圏内も見えていたので、あと1台追い抜ければと思いましたが、上出来の結果で、私自身も気持ちよく終われました。次戦もたくさんの応援をよろしくお願いいたします。

ドライバーランキング

2026 SUPER GT GT500

順位	Car No.	ドライバー	TTL	Rd.								SW Rd.7
				1	2	3	4	5	6	7	8	
1	36	坪井 翔 / 山下 健太	58	20	20		8	2	8			100
2	17	塚越 広大 / 野村 勇斗	45	1	2		6	16	20			90
3	100	山本 尚貴 / 牧野 任祐	38	4	3		20	0	11			76
4	16	野尻 智紀 / 佐藤 蓮	33	5	6		2	20	0			66
5	39	関口 雄飛 / サッシャ・フェネストラズ	32	6	8		3	0	15			64
6	14	福住 仁嶺 / 大嶋 和也	31	8	16		4	3	0			62
7	8	太田 格之進 / 大津 弘樹	29	0	0		16	11	2			58
8	38	大湯 都史樹 / 小林 利徠斗	28	16	0		5	6	1			56
9	23	高星 明誠	25	3	11		0	8	3			50
10	23	千代 勝正	22	3	11		0	8	-			50
11	12	平峰 一貴 / ベルトラン・バゲット	20	11	4		0	5	0			40
12	37	笹原 右京 / ジュリアーノ・アレジ	18	0	0		11	1	6			36
13	24	名取 鉄平 / 三宅 淳詞	15	2	5		0	4	4			30
14	19	国本 雄資 / 阪口 晴南	7	0	1		1	0	5			14
15	23	佐々木 大樹	3	-	-		-	-	3			50
16	64	大草 りき / イゴール・オオムラ・フラガ	1	0	0		0	0	1			2

ドライバーポイント (GT500)

1位: 20pt / 2位: 15pt / 3位: 11pt / 4位: 8pt / 5位: 6pt / 6位: 5pt 7位: 4pt 8位: 3pt / 9位: 2pt / 10位 / 1pt

チームランキング

2026 SUPER GT GT500

順位	Car No.	チーム名	TTL	Rd.								SW Rd.7
				1	2	3	4	5	6	7	8	
1	36	TGR TEAM au TOM'S	73	23	23		11	5	11			100
2	17	ASTEMO REAL RACING	57	3	4		9	18	23			90
3	100	STANLEY TEAM KUNIMITSU	53	7	6		23	3	14			76
4	16	ARTA MUGEN	45	8	9		5	23	0			66
5	14	TGR TEAM ENEOS ROOKIE	45	11	18		7	6	3			62
6	39	TGR TEAM SARD	44	9	11		6	0	18			64
7	8	Team HRC ARTA MUGEN	41	2	2		18	14	5			58
8	38	TGR TEAM KeePer CERUMO	40	18	1		8	9	4			56
9	23	NISMO	37	6	14		0	11	6			50
10	12	TEAM IMPUL	32	14	7		2	8	1			40
11	24	KONDO RACING	30	5	8		3	7	7			30
12	37	TGR TEAM Deloitte TOM'S	28	1	-		14	4	9			36
13	19	TGR TEAM WedSport BANDO	18	2	3		4	1	8			14
14	64	Modulo Nakajima Racing	8	2	1		0	3	2			2

チームポイント (GT500)

1位: 20pt / 2位: 15pt / 3位: 11pt / 4位: 8pt / 5位: 6pt / 6位: 5pt 7位: 4pt 8位: 3pt / 9位: 2pt / 10位 / 1pt

チーム決勝周回ポイント (GT500)

トップと同一周回: 3pt / 1周遅れ: 2pt / 2周遅れ: 1pt / 3周遅れ以上: 0pt